



京 (みやこ) のアジェンダ 21 フォーラム

担当 井上・石崎

電話 075-647-3535

.....  
 シンポジウム『地球サミット「リオ+20」に向けて ～私たちが、望む未来とは～』を開催します。  
 関西では、地球サミット「リオ+20」についての本格的なシンポジウムは初めてです。  
 .....

京のアジェンダ 21 フォーラムでは、一般社団法人環境パートナーシップ会議 (<http://www.epc.or.jp/>)、地球サミット 2012Japan (<http://earthsummit2012.jp/>)、と共同で主催し、本年 6 月にブラジルのリオデジャネイロで開催される国連地球サミット「リオ+20」の開催に向けて、自分たちが望む未来について考え、集まった声をリオに届けるためのシンポジウムを開催します。

1992 年にリオで開催された国連地球サミットでは、持続可能な開発のための行動計画「アジェンダ 21」が採択されたほか、気候変動枠組条約や生物多様性条約が署名されました。これらは、国際的な動きから地域での活動につながっています。また、今回の「リオ+20」では、「グリーン経済」と「制度的枠組み」が主要なテーマとなっています。企業にとっては国際的な「グリーン経済」の流れを読み取る機会となるはずです。これらについて、前半で最新の情報を提供します。

トークセッションでは、塩見直紀氏(半農半X研究所代表)、福山哲郎氏(予定)、マエキタミヤコ氏など多彩なゲストを迎え、それぞれの視点での「リオ+20」に期待すること、私たちがなすべきことについてなどの意見交換を行います。その後、会場参加型の対話(アース・ダイアログ)で参加者からも声を集め、リオへ届けていきたいと考えています。

なお、これまで、東京などでは「リオ+20」をテーマにしたセミナーや対話イベントなどが開催されてきましたが、関西では、今回のシンポジウムが本格的な行事としては初めての開催となります。

開催日時:2012(平成24)年3月24日(土) 午後1時~5時

会場:京都テルサ 第1会議室 (西館3階)

◆添付資料

- ・配布チラシ(表・裏)

◆本件問い合わせ先

京 (みやこ) のアジェンダ 21 フォーラム (担当:井上和彦・石崎雄一郎)

京都市伏見区深草池ノ内町13 京 (みやこ) エコロジーセンター内(木・日曜休館)

TEL 075-647-3535 FAX 075-647-3536

E-mail [ma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp](mailto:ma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp) URL <http://ma21f.jp/>

<団体概要> 京(みやこ)のアジェンダ 21 フォーラムとは

京都市において、産官学および市民が協力しあって環境保全に関する取組の実践にあたることを目的としている。各主体が、環境問題を争点として対立してしまうことを防ぎ、理解と協調によってパートナーシップを形成し、より効率的効果的な環境取組を模索すべく活動を推進している。これまでの成果としては、「KES・環境マネジメントシステム・スタンダード」制度の創設、「京(みやこ)グリーン電力制度」の創設などがある。

- ・設立 1998年11月
- ・代表 内藤正明(京都大学名誉教授)



特別シンポジウム（会場参加型）

# 地球サミット「リオ+20」に向けて

## ～私たちが、望む未来とは～

「死んだ川にどうやってサケを呼びもどすのか、あなたは知らないでしょう。絶滅した動物をどうやって生きかえらせるのか、あなたは知らないでしょう。そして、今や砂漠となってしまった場所にどうやって森をよみがえらせるのか、あなたは知らないでしょう。

どうやって直すのかわからないものを、こわしつづけるのはもうやめてください。」

これは、1992年6月、ブラジルのリオデジャネイロで開かれた国連地球サミットにおいて、一人の12歳の少女が発した言葉です。

あれから、20年。環境問題や貧困問題は解消したでしょうか。地球温暖化や生物多様性の問題、水や食料の不足、資源の奪い合い、1日1ドル未満の生活を強いられる多くの人々の存在など、様々な問題が未解決のままに、世界の人口は70億人を超えました。

そして、今年、2012年6月、再び世界はリオに集います。地球サミット「リオ+20」では、過去の20年を振り返りつつ、人類はどのような未来を望むのかが議論されます。

各国政府や企業、NGOなど多くの人々の参加が見込まれる中、昨年3.11に未曾有の大震災を経験した私たち日本人は、リオに、世界に、どんな思いを伝えていくべきでしょうか。

ぜひ、会場に参加の皆さんと一緒に、考えていきたいと思います。そして、集まった声を、リオに届けていきたいと思います。

**日時**：平成24年3月24日（土）13時～17時（終了後、ネットワーク懇親会を予定）

**場所**：京都テルサ 第1会議室（西館3階）最寄駅：地下鉄九条駅 または、近鉄東寺駅

**参加費**：500円

**主催**：一般社団法人環境パートナーシップ会議、地球サミット2012Japan、京の<sup>みやこ</sup>アジェンダ21フォーラム

**後援**：京都市、京都府、NPO法人環境市民、NPO法人気候ネットワーク、NPO法人KES環境機構（予定）

**プログラム**：裏面

**申込み**：こちらからご登録下さい <http://ma21f.sblo.jp/>

※この企画は「独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金」の助成を受けて開催されます。



◆ プログラム ◆

(登壇者敬称略)

開場 12:45~

開会 挨拶・趣旨説明 13:00~

内藤正明 (京のアジェンダ 21 フォーラム代表/京都大学名誉教授)

福嶋慶三 (地球サミット 2012 Japan 副代表/尼崎市理事 (環境省より出向中))

講演①: 地球サミットの歴史、「Think Global Act Local」のこの20年の振り返り

井上和彦 (京のアジェンダ 21 フォーラム事務局長)

講演②: 「リオ+20」の展望 ~世界の「グリーン経済」と国連における交渉状況~

蒲谷 景 (財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES) 経済と環境研究グループ)

トークセッション: 「リオ+20に期待すること、未来に向けて私たちがなすべきこと」(仮題)

岩崎裕保 (開発教育協会 DEAR)

大久保規子 (大阪大学大学院法学研究科教授)

塩見直紀 (半農半X研究所)

武田麻里 (京都大学)

中西宣夫 (サラヤ株式会社)

野田沙良 (アクセス-共生社会をめざす地球市民の会)

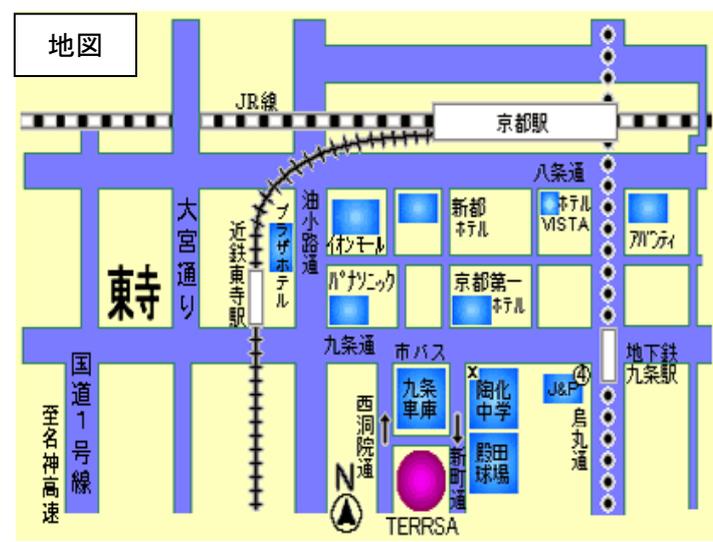
早川光俊 (CASA 専務理事/弁護士)

福山哲郎 (参議院議員) (予定)

マエキタミヤコ (サステナ)

アース・ダイアログ ~私たちが、望む未来とは~: 会場参加者による全員参加型対話

閉会 17:00 (終了後、会場内レストランにて懇親会を予定)



場所: 「京都テルサ」第1会議室 (西館3階)

住所: 京都市南区新町通九条下ル

京都府民総合交流プラザ内

TEL: 075-692-3400 (代)

- 地下鉄九条駅4番出口より西へ徒歩約5分
- 近鉄東寺駅より東へ徒歩約5分
- JR京都駅(八条口西口)より南へ徒歩約15分
- 市バス九条車庫南へすぐ
- 名神京都南インターより国道1号北行き市内方面、九条通を東へ、九条新町交差点を南へ (有料駐車場が地下に180台有)

申込方法: 以下のウェブサイトから登録をお願いします。(先着150名様)

<http://ma21f.sblo.jp/> 京のアジェンダ 検索

お問い合わせ: 京のアジェンダ21フォーラム事務局内 (TEL: 075-647-3535)

(主催団体紹介)



「環境パートナーシップ会議(EPC)」地域や政策提言を行う環境団体・NGOを支援し、企業や政府をつなぐ(パートナーシップ)。



「地球サミット2012Japan」リオ+20に向けて、参加と対話と行動をキーワードに、世界と日本をつなぐ非営利ネットワーク。



「京のアジェンダ21フォーラム」京都市で産官学および市民が協力しあい持続可能な社会の実現を目指し活動中。